



「防災マップ作り講習会」開催

2020年11月1日(日)、「ユウ・アイふくい」にて会員向け防災マップ作り講習会を開催しました。

下畑健二会長から「今後、県から各自治体向けの防災マップ作成支援の依頼が増えるため、支援方法の統一と、会員の皆様へのご協力依頼を目的に開催しました」旨の挨拶がありました。



▲防災マップ作り講習会の様子

まず、福井高専の辻子裕二教授による各種災害に関する講話があり、ハザードマップは広域の災害情報である旨の説明がありました。

続いて、角谷桂一理事により「敦賀市の防災マップ作成の状況」等について説明を頂き、

- ①住民の方に集まってお話し、居住地の災害に対する地域性の確認
 - ②街歩きをして防災上の危険個所の把握と、住民による話し合いをしていただく
 - ③地図に落とし込みをしていただく
- という住民主体の防災マップ作りが不可欠であると説明をうけました。

「女性会員研修会」開催

2020年11月1日(日)、「鯖江市文化の館」にて当会女性会員向け研修会を行いました。

二木佐緒里副会長の司会のもと、福井高専の辻子裕二教授による「災害を正しく恐れる」等の講話と、以下の内容について説明がありました。

- ・COVID-19 新型コロナウイルスによるリスクを軽減する方法

- ・福井地方気象台からの情報取得方法
- ・ハザードマップの内容が100年に1度の災害(L1)から1000年に1度の災害(L2)に変更されたため、避難行動を変える必要がある事
- ・避難所におけるスペースが従来の3.3㎡から4㎡に変更された事

また、女性の立場での提言と女性主導の発言をいただきたい旨のお話がありました。

参加者はコーヒーをいただきながら、非常食の「災害時サツマ芋」をいただきながら有意義な時間を過ごしました。



▲女性会員研修会の様子

福井ぼうさいの仲間 #24

氏名 手賀 友裕 (てが ともひろ)

職業・勤務先 メガネ枠造り

・(株)エンジョイ アイ・ウェア

防災士になるきっかけは？

1995年に、阪神淡路大震災の支援活動で西宮に行った友達がPTSDになってしまい、10年間手助けをした後、休んでおりました。2007年に福井高専の荒木先生と偶然お会いして防災の話になり、その後勝手に準防災士として活動していました。2010年6月に左脳出血のため、2年間会話が出来なくなりました。一方で剣道士とメガネ造りの活動を改め、もう一方では災害対策基本法基準の防災活動は荒木先生に辞めると相談した事もあったのです。

その後、鯖江市認定防災リーダーになり、荒木先生が障害を負われたので、改めて2011年12月26日に防災士の資格を取得しました。しかし、会話の時には左脳は元の7割のスピードでしか動いていません。

防災士としての活動

福井高専の岡本先生に e-mail 交換の手助けを頂いて、以前に荒木先生から支持された上氏家町自主防災組織と自警消防隊をメインに活動を続け、また7年前に民

生・児童委員もはじめました。この3年間は鯖江市防災リーダー交流会代表として活動しております。

仲良しの防災士の方々にも力を頂き

2020年12月の福井新聞社、NHK福井局に拠る「我が町の防災コンテスト」に優秀賞を頂きました。

さて、最近地震が長期で有りながら、コロナ時代という大きな変異も起こり、人と未来センター長 京都大学名誉教授 河田氏も言うような「国破れて山河あり」になりそうなので、生活防災活動を如何にすべきか、新たなアイデアが必要になっているように思います。

皆様、ありがとうございました。

「福井県総合防災訓練」2会場でブース出展、県生活学習館での災害ボランティアセンター本部運営訓練に参加



2020年11月14日(土)、敦賀市栗野スポーツセンターを主訓練会場とし、サテライト会場に黒河小学校、古田刈公園、敦賀新港などを設定した「福井県総合防災訓練」が行われました。

当日は、11月13日から停滞する前線により嶺南地域で大雨が続き、土砂災害の発生可能性が高まっている中で、11月14日午前7時頃に嶺南東部に震度6弱の地震が発生。家屋やインフラ等に甚大な被害が発生したという想定で訓練が行われました。

例年とは違い、「新型コロナウイルス感染症対策」を考慮し3密を避ける工夫をしながらの訓練となり、消防・警察・自衛隊・海保は防護衣を着用、参加住民はマスク着用と消毒を徹底した中で行われました。

当会は栗野スポーツセンターと黒河小学校に避難した住民に、防災アドバイスとして「クリアファイルを用いたフェイスシールドの簡単作成講座」を実施しました。

災害時に身近にある材料で新型コロナウイルス感染防止に役立ててもらうためのアドバイスで、会場に集まった避難者達に、クリアファイルを型紙に沿って切り取るだけで作れるフェイスシールドを実演を交えながら説明しました。

また、日本アマチュア無線連盟敦賀クラブの

一員として、角谷理事が訓練に参加しました。

一方、福井県生活学習館で行われた「災害ボランティアセンター本部運営訓練」には立平事務局長が参加し、新型コロナウイルス影響下での現地VC支援、情報収集、ボランティア受け入れ準備(資機材の確保・ボランティア輸送)等について訓練を行いました。



▲栗野スポーツセンターでの様子

二木副理事長・福塚事務局・打谷理事・片山理事参加



▲黒河小学校での様子

下畑理事長・久保田副理事長・菅生会員参加



▲福井県生活学習館での様子

立平事務局長参加

今後の予定

2月6日 地域防災リーダースキルアップ研修
南条文化会館

2月27日 地域防災リーダースキルアップ研修
美浜町生涯学習センター

5月下旬(予定)福井県防災士会 2021年度通常総会

編集担当 福井県防災士会 広報・啓発担当

Webサイト <http://toshichan.be.fukui-nct.ac.jp/bousaisi/>